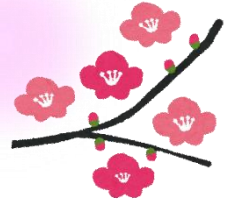


あったかいがいいね

シャローム横浜通信 4月号



特養申込方法のお知らせ

玄関脇にある梅の花が満開になり、春の訪れを感じる季節となりました。皆様にはいかがお過ごしでしょうか？

シャローム横浜には、入所サービスである特養がありますが、今回はその申し込み方法をご紹介します

横浜市では、市内の特養への入所を希望する方が「横浜市入所申込受付センター」を通じて一括申請する仕組みとなっています。希望者は申込書をホームページ上からダウンロードするか、各区役所の高齢者支援担当窓口にて用紙を受け取り、申込用紙にある施設一覧表の中から

5か所の施設を選んでいただきます。施設の種類も個室以外に多床室もある従来型施設か、全室個室になっているユニット型の2種類あり、その他金額面やアクセス面など様々なことを考慮して選んでいただくこととなります。しかし、特養という同じ機能を持った施設でも、見た目から雰囲気、職員やご利用者の表情など違いが沢山ありますので、事前に見学して自分が気に入った施設を選択することをお勧めします。

その後、申込用紙に詳細を記入し、介護保険証のコピーと一緒に入所申込受付センターに郵送すると申し込み手続きが完了。申し込み後は要介護度や介護の必要性、ご家族の状況などを考慮して優先順位が決定し、選択された5か所の施設に申し込み情報が提供される仕組みとなっています。なお、横浜市は市内在住者以外も申し込みができますので、ご希望の方はお気軽にご相談ください。

私たちは

「いのちを敬い

いのちを愛し

いのちに仕える」

という法人理念のもと「あったかいがいいね」とすべての皆様に感じていただくことを目指しています。皆様と共に歩んでまいりますので、今後もご指導・ご鞭撻のほど、よろしくお願いいたします。

施設長 高原 信夫



第296号

令和7年3月15日発行
(毎月1回 15日発行)

責任者：施設長 高原信夫
〒241-0802
横浜市旭区上川井町
1988
アドベンチスト福祉会
シャローム横浜

編集委員

荒金・石川・石橋・加藤
☎045-922-7333

<https://www.adventist-welfare.jp/yokohama/>



あったかいが
いいね

よろしく
お願いします

この度、3月より特養4階に

かとうけい

異動となりました加藤啓と申します。

まだまだ至らないことも多いとは思いますが、ご利用者の皆様の気持ちを汲み取り、より良いケア、あたたかい介護を行えるように精一杯努力して参りますので、よろしくお願い致します。

特養4階 副主任 加藤啓



4階では
小さなお雛様を
飾っています



趣味は釣り🎣
お休みの日は
友人と船に乗って
釣りに行きます！



～大規模修繕の際にあわせて行う介護ロボット・ICTの導入支援事業報告～

特別養護老人ホーム シャローム横浜は平成10年4月の事業開設から早くも26年が経過いたしました。開設時には建物・設備・物品等全てが新品で揃えられましたが、時間の経過とともにメンテナンスが必要になります。この度は、交換部品の製造中止にてメンテナンス困難となった介護ベッドを、横浜市補助金と自己資金を合わせ118台の離床センサー付き介護ベッドに交換することが出来ました。離床センサーは既存のナースコールシステムと連携することにより、ご利用者の施設生活の安全性と、転倒・急変リスク対応力を高めることにつながりましたことを報告させていただきます。引き続き、ご利用者の生活及び介護職員の負担軽減につながる設備導入をこころがけてまいります。

法人事務局 課長 小林広幸



3月2日は**栄養課主催 行事食の日**でした。

1年の×行事は、ラーメン屋台で3階、4階のフロアでは、スープの香りが漂っていてご利用者の方も、「今日はラーメン食べられるの？嬉しい～！おいしい～。」と美味しそうに召し上がられていました。今回のラーメンメニューを紹介致します。

正油ラーメン、えび海鮮餃子、杏仁豆腐

次回の栄養課 行事食は5月4日、ピザパーティーとなっています。皆様楽しみに待っていてくださいね。

栄養課 課長 小寺秀偉

「祈りとは何ですか？」

第204回 チャプレン 上前 至

19世紀の米国で、ある著名な女性宗教家エレン・ホワイトは祈りについてこのような事をいっています。「祈りとは、あなたが親しい友に語るように心を神に打ち明けることです。これは何も自分がどういうものであるかを神様に知らせる必要があるからではなく、私達が神様を受け入れるのに必要だからです。祈りは神様を私達のところに呼び降ろす事ではなく、私達を神様の許へ引き上げてくださるのです」と。更に彼女は言っています。祈る時に相応しくない時間とか場所とかはない。いつどんな時でも、たとえ商談中や混雑した路上を歩いている時であっても、心を神様に向け、天の清い雰囲気の中で助けを求め、祈る事ができますと。このような神様を知り、また、祈る事ができている人は本当に幸せな人であると思います。但し、祈りには2種類の祈りがあります。一つは請求書の祈りであり、もう

一つは領収書の祈りです。請求書の祈りとは、ただただ願い事を願う祈りのことをいい、領収書の祈りは、祈って叶えられた事への感謝の祈りのことをさします。大事なことは、私達の祈りは、ただ求める、願う祈りばかりではなく、祈った事に答えられた事への感謝の祈り、領収書の祈りを忘れてはいけないという事です。そしてもう一つ大切な事は祈った事がすぐには答えられず忍耐して時間をかけて祈らなければならない祈りもあるという事です。すぐには叶えられなくても神様は最善の時を知っておられ、又、祈った事とは違った形で答えて下さる方でもあることを覚えましょう。

マルコ11章24節

